

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福島県 県中農林事務所			代表者名	廣田 雅幸
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画部	連絡先電話番号	024-935-1510
担当者役職	副主査	担当者氏名	橋本 めぐみ	連絡先E-mail	
住所	9638540 福島県郡山市麓山一丁目1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	ICTを活用した情報発信
概要	グリーン・ツーリズム実践者（農林業体験等の受入を行う一般の方）や行政担当者を対象に、ICTを活用した情報発信の意義や可能性について理解を深めてもらう。効果的な情報発信により関係人口の増加、地域の活性化を図りたい。		
支援を求める分野	ICT活用広報		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	無	199K			
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年9月26日	事前打合せ(オンライン)	11時00分	12時00分	
				活動時間(分)	60
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
派遣場所	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	12/4に開催するグリーン・ツーリズム(GT)ネットワーク交流会について、達成したいことは、実践者がICTを活用することではなく、「グリーン・ツーリズムのために自分たちの地域に来てもらうこと」であることをご指摘いただき、本質を再認識できた。また、目的達成のために有効なグループワークの手法の提案があり、交流会当日の流れやポイントを整理することができた。グループワークについては、実践力を高めるためのテーマ設定や手法をどうすべきか迷っていたので、早い段階での事前打合せにより、方向性が決まってよかった。
アドバイザーへの要望事項	引き続きご支援をお願いしたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	住民	
	人数	2	0
		0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	実践者においては多くが既存HPや広報誌などによる情報発信にとどまっている現状があるため、効果的な情報発信の手段のひとつとして、ICT(特にSNS)の活用を提案したい。課題としては、地域には魅力的なコンテンツがたくさんあるのに情報発信力に欠けること、実践者にはICTに慣れていない世代が多いことなどが挙げられる。また、すでにSNSを運用している行政担当者においては、他業務が優先される、投稿数を維持するためにその場しのぎ的な投稿になりがち、効果が見えにくく手探り状態といった課題を抱えている。		
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	情報発信の選択肢のひとつとしてICTの活用に前向きに取り組み、その結果として地域への訪問者やグリーン・ツーリズム参加者が増え、地域が活性化すること。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①今回達成したいことは、ICTを活用することではなく「GTのために県中地方に来てもらうこと」 ②まずは地域の魅力を明確にする。次に「誰に、何をしてもらいたいのか」を意識する③当日は「どうやって地域を知ってもらうか」「何のメディアを使えば相手に刺さるか」「相手の行動を引き起こすために何のインセンティブを与えられるか」がポイント④GWでは「課題」と「誰に、何をしてほしいのか」を宿題とし、発表と話し合いの繰り返しにより理解を深める⑤アンケートでは「今日の内容をすぐ使いたいのか」、「人におすすめしたいのか(どこをおすすめしたいか)」を聞くべし。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	交流会当日の構成(特にグループワーク)について、「メディア活用戦略モデル」によるワークを行うという具体的な提案をいただき、事前準備を進める土台が整った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない現時点では特にない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現時点では特にない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せだったのでアンケートは実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	グリーン・ツーリズムへの参加者が増え、地域が活性化すること。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

